

天王南中学校 総合的な学習の時間「天南GPタイム」 全体計画

目指す生徒像

- 目を輝かせて学ぶ生徒
- 笑顔で逆境を楽しむ生徒
- 寛容で正しく優しい生徒
- 爽やかに挨拶できる生徒

生徒の実態

- 勉強が大切だと感じている生徒の割合が多い。
- 人の役に立ちたいと思う生徒の割合が多い。
- 自分の考えを表現することや思いを伝え合う活動に進んで取り組むことに課題が見られる。
- 自分の住んでいる地域に対しての関心が薄い。

〈 学 校 教 育 目 標 〉

ただ この時に燃えよ
一顔はひまわり、こころは思いやりー

〈 総合的な学習の時間の目標 〉

探究的な見方・考え方を働かせ、地域の人・もの・ことに関わる横断的・総合的な学習を通して、主体的に学ぼうとする力や人とよりよく関わろうとする力、自ら表現しようとする力など自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成する。

- (1) 地域での体験活動等を主体とした探究的な学習において、課題解決に必要な知識及び技能を身に付けるとともに、地域の特徴やよさを理解する。
- (2) 日常生活や地域社会の中から問いを見出し、その解決に向けて情報を集め、整理・分析して考察をまとめ、表現する力を身に付ける。
- (3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むことで自己有用感や仲間大切さに気づき、互いのよさを生かしながら社会の一員としてよりよい社会を創造しようとする態度を育てる。

地域の実態

- 校外の自然環境に恵まれている。
- 新しいコミュニティが多く様々な考えや職業観をもった方々が入り交じっている地域である。
- 核家族が多い。

地域の願い

- 周りの人のために何かをしてみようと考え、実行して欲しい。
- 誰にでもあいさつができるようになって欲しい。
- ふるさとに貢献できる人になって欲しい。

全校テーマ「天南中から発信！～今、私たちにできること～」

学年(年間時数)		第1学年(50時間)	第2学年(70時間)	第3学年(70時間)	
学年テーマ		夢の発見へ ～様々な人の生き方に学ぼう～	夢の追求へ ～働くことの意義を深めよう～	夢の実現へ ～未来へ向けて自分を高めよう～	
探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力	知識及び技能	知識	地域を支える職業や機関が多様な存在し、それぞれが職業による社会貢献をしていることを理解することができる。	地域で働くことを通して、地域で働く人には夢や願いがあることを理解することができる。	職業による社会貢献の仕方や働く人の夢や願いを知ること、自分自身の適正を理解することができる。
		技能	相手に知らないことを尋ねたり、自分の考えを説明したりする際に適切な話し方を選ぶことができる。	笑顔でさわやかなあいさつをしたり、任されたことに責任をもって取り組んだりすることができる。	職業や上級学校について、収集したい情報に合わせて、適切な方法で効率的に情報を収集することができる。
		探究的な学習のよさの理解	地域や社会に貢献していきたいという思いの変容は、地域企業について探究的に学んだことによる成果であると気付く。	働くことの意味を考える学習が、将来の職業選択のみならず、今後の自分自身の生き方に関わっていることを理解できる。	自己実現を果たしたいという思いの高まりが、自分自身の職業的将来展望を模索することによる成果であると気付く。
	思考力・判断力・表現力等	課題の設定	将来の生き方から課題を見出し、解決の方法や手順を考えることができる。	働くことの意義について課題を見出し、解決の方法や手順を考え、見通しをもって計画をすることができる。	自分自身の職業的将来展望について課題を見出し、解決の方法や手順を考え、見通しをもって計画をすることができる。
		情報の収集	自分の目的や意図に即した情報を収集し、蓄積することができる。	多様な方法で自分の目的や意図に即した情報を収集し、種類に合わせて類別して情報を蓄積することができる。	自分の目的や意図に合った方法を選択して情報を収集し、種類に合わせて類別して情報を蓄積することができる。
		整理・分析	収集した情報を比較したり関連づけたりして、情報と情報がどのような関係にあるか、見出すことができる。	収集した情報を比較したり関連づけたりして、共通点や差異点を見付けたり、確かな理由や根拠をもったりすることができる。	収集した情報を、視点を定めて分析したり、因果関係を推測したりすることができる。
		まとめ・表現	相手や目的に応じて、適切に表現したり、まとめたりすることができる。	相手や目的に応じて、他教科で培った表現力等を活用し、適切に表現したり、まとめたりすることができる。	他教科等で培った表現力等を活用したり、学習の仕方を振り返り、他の学習や生活に生かしたりすることができる。
	学びに向かう力・人間性等	自己理解・他者理解	探究活動を通して、自分自身を理解し、他者の考えを受け入れ、尊重しながら学び合おうとする。	探究活動を通して、自分自身を理解し、異なる他者の考えや意見を受け入れ、尊重しながら学び合おうとする。	探究活動を通して、自分のよさや他者のよさを生かしながら学び合おうとする。
		主体性・協働性	自分の意志で目標に向かって課題の解決に取り組もうとする。	他者と進んで話し合い、自分の見方や考え方を広げたり深めたりして課題の解決に取り組もうとする。	自らの課題に向き合い、様々な見方・考え方を生かしながら、よりよい生き方を求めようとする。
		将来展望・社会参画	探究活動を通して、自己の生き方を考え、人や地域、社会の役に立つことに進んで取り組もうとする。	探究活動を通して、自己の生き方を考え、夢や希望などをもとうとする。	探究活動を通して、自己の生き方を考え、夢や希望などをもとうとする。

他教科で身に付けた資質・能力

他教科で身に付けた資質・能力

【学習活動】	【指導方法】	【指導体制】	【学習の評価】
・地域の実態、生徒の実態を踏まえ、探究課題を設定する。 ・SAMRモデルをも基に、生徒のICT活用能力を伸ばせるような活動を行う。 ・職場体験学習と自己の進路先の選択を主軸におき、キャリア教育を行う。	・学習内容によってはSDGsを意識し、持続可能な社会について考えられるよう指導を工夫する。 ・地域の方々や直接関わるような体験活動を重視する。	・全職員による指導体制を確立する。 ・地域コーディネーターを中心に、秋田県総合教育センター、潟上市教育委員会、外部講師、地域の人材の活用、地域事業所との連携・調整を行う。	・学習の取組や活動の観察による評価を行う。 ・自分で振り返る自己評価の充実を図る。 ・まとめ、表現する活動の場を利用した評価を工夫する。